



森っ子だより

国富町立森永小学校 No.8
ホームページも随時更新中。御覧ください。

平成26年12月 1日発行

鹿児島や岡山の学校との交流を通して

本年度の学校経営理念の一つとして、「地域に根ざした教育活動や他校との交流活動を推進し、郷土『国富』に誇りと愛着をもつ児童の育成を目指した特色ある学校作りに努める。」と掲げていました。これは、他校と交流し、その特色にふれる中で、郷土のよさを振り返らせようということです。

本校では、その具体化として、平成13年から鹿児島県の出水市立荘（しょう）中学校と、そして今年から岡山県瀬戸内市立邑久（おく）小学校との交流活動を始めました。では、それぞれの学校の概要と、交流内容について御紹介します。

鹿児島県出水市立荘（しょう）中学校

特 色：1966年、ツルクラブが発足し、ツルの羽数調査を始める。現在は全校生徒がツルクラブに所属し、羽数調査を主な活動として環境教育を推進している。

生徒数：35人（H25）

交流内容：森永小学校は、昭和54年から出水市に二番穂米を送り、ツルの保護活動に参加している。ともに保護活動に取り組んでいる両校は、毎年6年生が修学旅行で、荘中学校を訪れ、「ツルの保護活動」をテーマに交流会を行っている。今年で14年目。



岡山県瀬戸内市立邑久（おく）小学校

特 色：都市近郊地帯にある邑久小学校は、近隣の学校を1つにした岡山県下でも有数のマンモス校（学級数26）である。

児童数：741人（H25）

交流内容：今年から交流を開始。まずは、両校の6年生が10月にDVDで学校紹介を行った。今後地域の特色なども含めて交流活動を進める予定。

今年も11俵のお米を届けました



6年生が、修学旅行で出水市を訪れ、二番穂米等を出水市観光協会の方へ渡しました。渡したのは、全校児童と高齢者クラブで刈った二番穂米6俵と国富町や綾町の方から預かったお米5俵の合わせて11俵です。地域の

皆様、今年も趣旨に御賛同いただき、ありがとうございました。

3校の教員が指導方法を真剣に議論 ～ 本庄ブロック授業研究会

本庄中校区3校では、小中9カ年を見通した確かな学力を身に付けさせようと、年間4回3校合同の研究会を行っています。

11月19日（水）は、森永小学校で1年生活科・4年社会科・5年社会科の授業を参観した後、指導方法はどうかあればよいのか約50名の教員でグループ討議を行いました。



今後も、小中の教員全員で、本庄中校区の子どもたちのことを考えた指導の在り方を、ともに実践していきます。

森っ子大活躍

国富町子育て連主催親子陶芸体験

【金賞】2年 女子 5年 女子
6年 女子

宮崎県読書感想文コンクール

【入選】1年 女子 1年 男子
3年 女子 6年 女子

宮崎県読書感想画コンクール

【入選】1年 女子 1年 男子
6年 女子

東諸県郡陸上教室

【ソフトボール投げ1位】6年 女子 36m87cm
【50Mハードル2位】6年 男子 9秒15
【600M走 2位】6年 女子 2分 1秒95
【100M走 2位】6年 女子 15秒94

12月の主な行事

- 1日（月） 振替休業日
- 2日（火） 小中合同あいさつ運動
- 3日（水） 全校朝会・要請訪問
- 5日（金） 参観日（持久走大会）
当日持久走ができない場合は教科等の参観とし、持久走大会は11日（木）へ延期する。
- 6日（土） 県P研究大会串間大会
- 8日（月） PTA運営委員会
- 17日（水） 善行児童表彰集会
- 23日（火） 天皇誕生日
- 24日（水） 終業式

